

2011年6月期 個人投資家向け会社説明会（説明要旨）

2011年6月に開催いたしました個人投資家向け会社説明会の説明要旨を以下にご案内いたします。

代表取締役社長 大屋

東日本大震災に関する当社グループの取り組み

- ・「ウルトラマン基金」を設立
- ・被災地の方々の傷つかれた精神をケアすることを含めた物心両面からのご支援を粘り強く継続的に実施していく

会社概要

⇒個人投資家向け会社説明会資料 2 ページ

- ・1988年設立。企業理念は「すべての人に最高の余暇を」
- ・幅広いエンタテインメント分野で事業を展開。主な事業は遊技機およびコンテンツの企画・開発・販売
- ・2003年JASDAQに上場
- ・営業拠点は全国7支社26支店を展開

上場来の業績推移

⇒個人投資家向け会社説明会資料 3 ページ

- ・2003年の上場以来、右肩上がりでの推移。2011年3月期は過去最高収益を達成
- ・連結従業員は1,149名
- ・当社グループは成長過程にある

フィールドの歩み

⇒個人投資家向け会社説明会資料 4 ページ

- ・[1988-1997] 遊技機流通の構造に変革をもたらし、流通のオープン化を推進
- ・[1998-2007] ファブレス企業として、2007年までにロデオ・ビスティ・京楽とのメーカー提携を実現し、エンタテインメント性の高い遊技機を提供。ロデオと提携開始した2000年から利益を大きく伸ばしてきた
- ・[2008-2017] コンテンツホルダーであり独立系流通企業最大手という当社の強みを活かし、さらなる発展を目指す。独自のビジネスモデルを構築

フィールズのグループについて

⇒個人投資家向け会社説明会資料 5 ページ

- ・事業セグメントごとにグループ会社を配置
- ・パチンコ・パチスロ分野 6 社、モバイル分野 2 社、スポーツ分野 4 社、その他（円谷プロダクション・ヒーローズなど）8 社の計 20 社
- ・今後のビジネス領域の拡大に伴い、グループ会社・パートナー企業は増加する見込み

余暇市場

⇒個人投資家向け会社説明会資料 7 ページ ~ 8 ページ

- ・余暇時間は年々増加、人々のニーズの高まりと価値観の多様化に伴いビジネスチャンスが拡大
- ・現在の余暇市場は約 70 兆円。パチンコ・パチスロ（PS）産業は内約 21 兆円を誇る巨大市場
- ・余暇市場は今後も成長が見込まれる
- ・当社グループは、知的財産（IP）を中核に余暇市場での成長を目指す

ビジネススキーム

⇒個人投資家向け会社説明会資料 10 ページ

- ・優良 IP（知的財産）を中核としたビジネススキームを構築
- ・優良 IP に最先端のクリエイティ&テクノロジーを掛け合わせて商品・サービスの企画・開発を行い、多様なメディアに展開
- ・多様な強みを持つグループ会社・パートナー企業と連携し、幅広いエンタテインメント分野で事業を展開

PS 事業の強み

⇒個人投資家向け会社説明会資料 12 ページ ~ 13 ページ

- ・メーカーと全国約 12,000 軒のパチンコホールの上に位置したユニークなポジション
- ・有力メーカーと提携し、総発売元ブランド（ロデオ・ビスティ・エンターライズ等）を展開
- ・営業力に加え、情報提供力や先見性を持った取り組みが当社の強み

当社の販売台数と販売シェア

⇒個人投資家向け会社説明会資料 14 ページ ~ 15 ページ

- ・パチンコ販売は、販売シェア 9%台を堅持、トップ 3 を追随するポジション
- ・パチスロ販売は、2010 年・2011 年と 2 年連続トップシェア。2011 年は約 25%の販売シェアを獲得

※販売シェアは当社調べによるものです。

グループ事業（例）

⇒個人投資家向け会社説明会資料 18 ページ ～ 20 ページ

- ・オリジナルコンテンツ創出の一環として、小学館クリエイティブ社とともに月刊コミック誌「ヒーローズ」を 2011 年秋に創刊予定
- ・円谷プロダクションを連結子会社化。ウルトラマン IP を活用し、コンテンツの再活性化とグローバル展開で新たなファン獲得を目指す
- ・モバイルを含めたオンラインサービス分野を PS 事業に次ぐ第二の成長の柱と位置付ける
オンラインサービスの会員数は現在の 60 万人強から早期に数百万人規模への拡大を目指す

中期経営計画

⇒個人投資家向け会社説明会資料 22 ページ

- ・中期経営計画は、2014 年 3 月期に営業利益 250 億円以上を目標とする
- ・2012 年 3 月期は、営業利益 140 億円の期初計画ではあるが、中期経営計画の目標である営業利益 170 億円を目指していく

2012 年 3 月期業績見通し

⇒個人投資家向け会社説明会資料 23 ページ ～ 24 ページ

- ・PS 事業は有力タイトルを複数投入予定し拡販していく
- ・グループ事業は実質収益ベースで 10 億円以上を目指す

（ご参考）財務状況

⇒個人投資家向け会社説明会資料 26 ページ ～ 28 ページ

- ・EPS（一株当たり当期純利益）、ROE（自己資本当期純利益率）、PER（株価収益率）推移
- ・実質的な無借金経営であり、財務体質は極めて健全と認識

（ご参考）利益還元

⇒個人投資家向け会社説明会資料 30 ページ

- ・利益に応じた適正な配当を実施し、連結配当性向は 20%以上を基準とする
- ・2012 年 3 月期は前期+500 円増配を継続、年間配当 5000 円を継続予定

（ご参考）フィールズグループの CSR 活動・IR 活動紹介

⇒個人投資家向け会社説明会資料 32 ページ ～ 33 ページ

- ・ CSR 活動事例紹介（節電の取り組み、地域清掃活動、AED 導入ほか）
- ・ IR 活動 外部機関表彰実績（2010 日興アイアール最優秀サイト、日経アニュアルレポートアワード 2010）